

園名	あそか保育園
日時	令和6年 12月

1, 活動テーマ

<テーマ>

5歳児・身近なものを使って音を探して楽しもう

<テーマ設定理由>

・前は戸外の遊具を使って遊んだので、今回は室内で身近にある物を使って音を探して、楽しもうと思った。

2, 活動スケジュール

- ・テーブルに集めた素材を並べる。
- ・自由に触り、いろいろな方法で音を探してみる。

3, 活動のために準備した素材や道具、環境設定

- ・調理用具（フライパン、ボウル、泡立て器、プラスチックのお皿など）
- ・ペットボトル・キャップ・ビン・缶・空き箱・卵の容器・カップ
- ・スプーン・どんぐり・厚紙・ビニール袋・ラップの芯など

4, 探究活動の実践

<活動内容>

- ・壊さない約束だけをして、テーブルに並べた素材に自由に触ってみる。
- ・素材同士を叩いたりこすったりして音を鳴らす。
- ・気付いたことを友達や保育士に知らせる。
- ・一番好きな音を発表する。

<活動中の子どもの姿、声、子ども同士や保育者との関り>

○テーブルに並んだ素材に触れてみる

- ・ボウルや泡立て器を触り、混ぜるように動かしてみる
- 子ども：「ご飯作る時に使うやつだね。家にもある」
- 子ども：「かき混ぜてみよう」



子ども：「お菓子作る音みたい」「どんぐり入れる？」

○ビンの底をこすり合わせて音を出す。

- 子ども：「先生聞いて」
- 保育士：「不思議な音だね。どうやって発見したの？」
- 子ども：「底にボツボツがあったからやってみた」



○フライパンを持って叩く、置いて叩く

- 子ども：「同じなのに違う音がする。聞いてて」
- 保育士：「ほんとだ！何でかな？」
- 子ども：「わからないけど何かが違う」



○それぞれの好きな音をみんなに知らせる。

- ・筒状の箱にどんぐりを入れて回す
- 子ども：「コロコロってかわいい音だから好き」
- ・ガチャガチャをスプーンで叩く
- 子ども：「カスタネットの音みたい」
- ・ビンをスプーンで叩く
- 子ども：「チーンってきれいな音がする」



友達の好きな音を聞いて感じたことを話していた。



5, 振り返り

<振り返りによって得た保育士の気づき>

・生活の中で見たことのある素材だったので戸惑うことなく手にして音を探していた。自由に音を鳴らすだけでなく、友達と聞かせ合ったり「こうしてみる？」と相談し合う年長らしい姿もあった。物をこする、握るなど叩く以外で音を鳴らす姿もあり子どもなりの工夫が見られた。「こういう音だから好き」「寂しい音」など子どもなりに音の感じやイメージを表現できていた。取っておきたい子どももいたので、今後考えていきたい。